

三二九三番

み吉野よしのの 御金みかねの岳たけに 間まなくぞ 雨あめは降ふるとい  
 ふ 時ときじくそ 雪ゆきは降ふるといふ その雨あめの 間まな  
 きがごとく その雪ゆきの 時ときじきがごと 間まも落おち  
 ず 我あれはそ恋こふる 妹いもがただかに

反はん歌か

三二九四番

み雪ゆき降ふる 吉野よしのの岳たけに 居ゐる雲くもの よそに見みし見こ  
 に 恋こひ渡わたるかも